

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サニーヴィラ地域密着型老人	階数	地上3F
建設地	大阪府和泉市府中町5丁目1435番	構造	S造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	58 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年7月5日
敷地面積	1,654 m ²	作成者	SAS木村設計 木村隆幸
建築面積	949 m ²	確認日	2017年7月7日
延床面積	2,139 m ²	確認者	SAS木村設計 木村隆幸



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

= BEE1.0 ★★★★★★☆☆☆☆

☆: S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★★ B: ★★★★★ C

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	91%
③上記+②以外の	91%
④上記+	91%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.8

音環境	2.2
温熱環境	2.6
光・視環境	3.1
空気質環境	3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

機能性	2.7
耐用性	3.1
対応性	2.5

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.9

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性	2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	2.5
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

水資源	3.0
非再生材料の	3.5
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

地球温暖化	3.3
地域環境	2.8
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	広い開口部より豊かな採光や通風を確保し、居室ではカーテン、庇を組み合わせることで光を制御している	その他 特になし
Q1 室内環境	広い開口部より豊かな採光や通風を確保	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管材を使用
Q3 室外環境 (敷地内)		特になし
LR1 エネルギー	LED照明設備の設置	LR2 資源・マテリアル 節水型機器の採用 躯体と仕上げ材が容易に分別可能
		LR3 敷地外環境 「光害対策ガイドライン」の項目の過半を満たし、広告物照明を行っていない

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0049

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)サニーヴィラ地域密着型老人福祉施設 新築工事							
		建設地	大阪府和泉市府中町5丁目1435番、1436番の一部、1442番1、1442番2、1442番3							
		用途/区分	病院							
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+				
	CO2削減					3				
	省エネ対策					3				
	みどり・ヒート アイランド対策					2				
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
エネルギー消費量の報告								報告しない		
【評価項目】										
省エネルギー対策		① CO2削減								
		② 省エネ対策								
項目		評価内容				スコア	評価			
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.3	3			
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3			
					住戸・宿泊	3.0				
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0				
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0				
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				2.5				
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0				
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.0				
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない			
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策								
項目		評価内容				スコア	評価			
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2			
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0				
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0				
その他										
先進的技術の導入		技術の名称				考慮事項				
特に配慮した事項										